

首都大教員に聞いた！！

『学生時代の**必読書**』

2014-2015

アンケート集計期間 2014/11～2015/2

首都大に所属する先生方に学生時代に読むべき資料をお薦めして頂きました。まさに**必読**！！



ここで紹介している図書は首都大学東京に所属している教員が本学の学生に学生時代に読んでほしい図書として推薦した図書です。

この本の主なポイント



ここで紹介されている本は、図書館本館に所蔵しています。実際に手にとって見れます。



もちろん貸出もOK（一部禁帯出のものもあります）



貸出中の資料は予約したり、他館に複本を取り寄せたりできます。



2015年4月から5月の期間は図書館本館1F展示コーナーに推薦図書を展示しています。

不明な点はカウンター職員に聞いてください。



平成27年度教員お薦め図書アンケート 図書タイトル一覧

所属	教員名	タイトル	配置場所	請求記号
人文・社会系社会学コース社会学教室	内藤準先生	1.社会学入門：社会をモデルでよむ	3F学生用	361/Ko12s/2014
		2.社会的ジレンマの仕組み：「自分1人ぐらの心理」の招くもの	3F学生用	361.4/00140/15
		3.つきあい方の科学：バクテリアから国際関係まで	2F学生用	080/00007/45
人文・社会系社会学コース社会人類学教室	高桑史子先生	1.忘れられた日本人	1Fコミュニケーション シラバス	080/I95BS/B-164-1
		2.ナツコ：沖縄密貿易の女王	2F学生用	289.1/Ki44o/2012
		3.サンダカン八番娼館	3F学生用	369.1/Y48S
		4.サンダカンの墓	3F学生用	369.1/Y48S
人文・社会系、国際文化コース、歴史学・考古学分野	河原温先生	1.背教者ユリアヌス	2F学生用	913.6/Ts41h/1~3
		2.安土往還記	2F学生用	913.6/Ts41a/2013
		3.加藤周一著作集	2F学生用	918.6/Ka86k/1~24
		4.羊の歌：わが回想	2F学生用	080/I95S/689-690
		5.日本文学史序説 上・下	2F学生用	910.2/Ka86n/1~2
		6.中世を旅する人びと：ヨーロッパ庶民生活点描	2F学生用	230.4/A12c/2008
経営学系経営学コース・経済学コース	平山勉先生	1.日本の下層社会	2F学生用	080/I95BS/B-109-1
		2.建築探偵術入門	3F学生用	523.1/To46k/2014
理工学系生命科学コース	菅原敬先生	1.生き物をめぐる4つの「なぜ」	3F学生用	481.7/H36i/2005
		2.ドングリの戦略：森の生き物たちをあやつる樹木	3F学生用	657.8/Mo48d/2010
都市環境学部地理環境コース	松山洋先生	1.統計でウソをつく法－数式を使わない統計学入門－	3F学生用	350/B94K/120
		2.朝2時起きで、なんでもできる！	2F学生用	159/E21a/1
		3.国際誌エディターが教えるアクセプトされる論文の書きかた	3F学生用	407/Ka37k/2015
健康福祉学部看護学科	河原加代子先生	1.皮膚という「脳」：心をあやつる神秘的機能		
		2.自分の家で死にたい：死に逝く人、看取る人の幸せな終末期の考え方	3F学生用	490.1/Mu48j/2012
		3.いま伝えたい大切なこと：いのち・時・平和	2F学生用	914.6/H61i/2008
大学教育センター	林祐司先生	1.新訳 ガリア戦記	2F学生用	080/I95bs/b-407-1
学術情報基盤センター	栗山正光先生	1.アメリカの詩を読む	2F学生用	081.6/I95ib/75
		2.アドルフ	2F学生用	914.6/H61i/2008
		3.論文の教室：レポートから卒論まで	1Fコミュニケーションシラバス	816.5/To17r/2012
	史 虹波先生	1.実践 機械学習システム	2F学生用	007.1/R35j/2014
		2.データサイエンス講義	2F学生用	007.6/Sc8d/2014
		3. Think Bayes –プログラマのためのベイズ統計入門	3F学生用	417/D89t/2014

人文・社会系 社会学コース

社会学教室

内藤 準先生

『社会学入門：社会をモデルでよむ』

小林盾ほか(編),朝倉書店,2014.

配置場所：3F学生用

請求記号：361/Ko12s/2014

資料ID：10003559418

人文・社会系 社会学コース 社会学教室
内藤 準先生



家族、ジェンダー、コミュニティから、犯罪、不平等、環境問題、福祉まで、社会学のテーマを幅広く扱い、それぞれのテーマについての重要な「問い」（パズル）と、そのパズルに答えを与える有力な「モデル」を明快に理解できる、社会学の入門書。

マクロな社会現象について、ミクロなメカニズムで分かりやすく説明する「ミクロ・マクロ・リンク」の考え方にもとづく点が特徴。興味のあるところから読み進めれば、それぞれの章で社会学における有用な「モデル」を学ぶことができる。文章もとてもわかりやすい。多彩な例をとおして、社会的に考えるための「道具箱」を手に入れておきたい。



『社会的ジレンマの仕組み：「自分1人ぐらいの心理」の招くもの』

山岸俊男著,サイエンス社、1990.

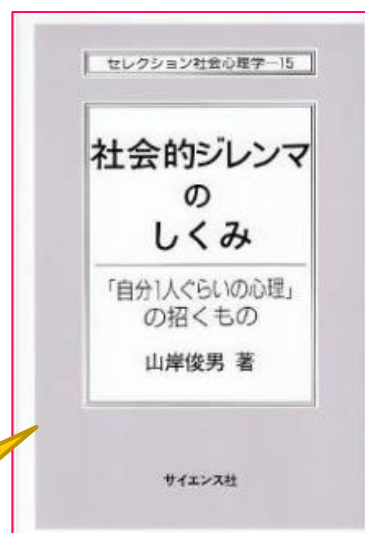
配置場所：3F学生用

請求記号：361.4/00140/15

資料ID：015317129

人文・社会系 社会学コース 社会学教室
内藤 準先生

さまざまな社会問題に共通に見られる「社会的ジレンマ」。この本では、ほとんど数式を使わず、社会的ジレンマに関する話題について幅広く論じられている。文章もとても分かりやすい。社会心理学的な実験によるアプローチが特徴。



『つきあい方の科学：バクテリアから国際関係まで』

ロバート・アクセルロッド著，松田裕之訳，ミネルヴァ書店.1998.

配置場所：2F学生用

請求記号：080/00007/45

資料ID：015917852



人文・社会系 社会学コース 社会学教室
内藤 準先生

進化ゲーム理論的な考え方やコンピュータ・シミュレーションの手法を使って、「相手にとって自分を裏切る方が得になる囚人のジレンマ的な世界で、他者とのどのようなつきあい方が繁栄していくのか」を分析する。とくに「しっぺ返し」という単純な戦略が秘めている強さやその意味を明らかにしている。

タイトルが示す通り幅広い分野に影響を与え、コンピュータ・シミュレーションを用いた社会科学の先駆けとなった。「社会の秩序」について考えるとき、一度は読んでおいて損はない一冊。

囚人のジレンマや社会的ジレンマについては、先に上記の『社会学入門』や『社会的ジレンマ』で学んでおくと良いだろう。



人文・社会系 社会学コース社会 人類学教室 高桑 史子先生

『忘れられた日本人』

宮本常一著 岩波書店 1984



配置場所：1Fコミュニケーション1 シラバス
請求記号：080/195BS/B-164-1
資料 I D：000900557

人文・社会系 社会学コース 社会人類学
高桑 史子先生

「旅する人」であった宮本が各地で出会った人々の生き方を描き出しながら、どこか遠くに忘れられた日本を再現させた書。当時の村に生きた個性豊かな人々の語りを書きとめた生活誌である本書から、日本各地でたくましく生き抜いた人々の姿に思いをはせてみたい。

『ナツコ：沖縄密貿易の女王』

奥野修司著 -- 文藝春秋, 2007

配置場所：2F学生用
請求記号：289.1/Ki44o/2012
資料 I D：10003576171

人文・社会系 社会学コース 社会人類学
高桑 史子先生

鉄の暴風が吹き荒れ、本土から見捨てられた沖縄で人々は筆舌に尽くしがたい生活を送っていた。しかし、そんな沖縄は日本の軛から解き放たれ、自由を謳歌してもいた。敗戦から1950年代初期まで沖縄が自由に貿易をしていた（「密貿易」と呼ばれる）時代に生きたたくましいウチナー女性を描いたノンフィクション。沖縄社会を異なる側面から見つめなおすとともに、魅力的な女性の姿に勇気をもらえる。



『サンダカン八番娼館』

山崎朋子著, 筑摩書房, 1972.

配置場所：3F学生用
請求記号：369.1/Y48S
資料ID：000418130

人文・社会系 社会学コース 社会人類学
高桑 史子先生

「からゆきさん」として海をわたった女性と、彼女を取材する研究者との関係性の中から生まれた書。「からゆきさん」であったおサキさんは自らが生きてきた人生を山崎に語る。彼女はどのような気持ちでポルネオでの暮らしを山崎に語り続けたのだろうか。最後に山崎が自らの立場を明らかにしたときのおサキさんはなぜあんなに優しいのだろうか。その後、山崎がポルネオに「からゆきさん」たちの墓を訪ねる『サンダカンの墓』とともに読んでほしい。残酷で悲惨な現実を淡々と描き出した2冊の書から明治期に生きた日本人について考えてみたい。。



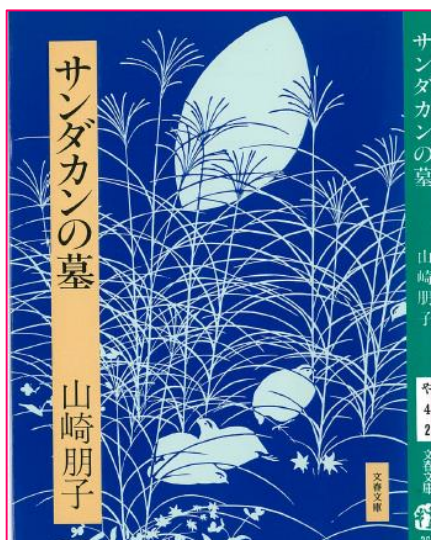
『サンダカンの墓』

山崎朋子著, 文藝春秋, 1977.

配置場所：3F学生用
請求記号：368.4/Y48s
資料ID：10003576163

人文・社会系 社会学コース 社会人類学
高桑 史子先生

『サンダカン八番娼館』とあわせて読みたい一冊。この2冊は、「サンダカン八番娼館 望郷」として映画化された。DVDで見るのもいいだろう。



人文・社会系 国際文化コース

歴史学・考古学分野

河原 温先生

9

『背教者ユリアヌス』

辻邦生著，中央公論社，1972。

配置場所：本館：2F学生用

請求記号：913.6/Ts41h/1～3

資料ID：上10003585488, 中10003585496, 下10003585470

人文・社会系 国際文化コース

歴史学・考古学分野

河原 温先生

高校2年の時に読んで、大変感銘を受けました。4世紀のローマ皇帝で、キリスト教ではなく異教の多神教に帰依したため背教者と呼ばれ、数奇な運命をたどって、32歳で亡くなったユリアヌス帝の生涯を、雄大な筆致で描き出した長編歴史小説です。古代ローマ史を舞台としていますが、私はこの歴史小説に惹かれて、大学では西洋史を学んで研究者になったといっても過言ではありません。

ただし、私の選んだ専攻分野は古代ローマ史ではなく、ヨーロッパの中世史でしたが。

ともかく、歴史を学んでみたいという気にさせてくれる歴史小説でした。

なお、同じ著者による日本の戦国時代を扱った『安土往還記』（新潮文庫）も、織田信長を、イエズス会宣教師の眼から描いた異色の歴史小説ですので、日本史に興味のある方にはこちらもおすすめです。

「背教者ユリアヌス」

背教者
ユリアヌス
上
ΙΟΥΛΙΑΝΟΣ ΑΠΟΣΤΑΤΗΣ
辻 邦生

「背教者ユリアヌス」

背教者
ユリアヌス
中
ΙΟΥΛΙΑΝΟΣ ΑΠΟΣΤΑΤΗΣ
辻 邦生

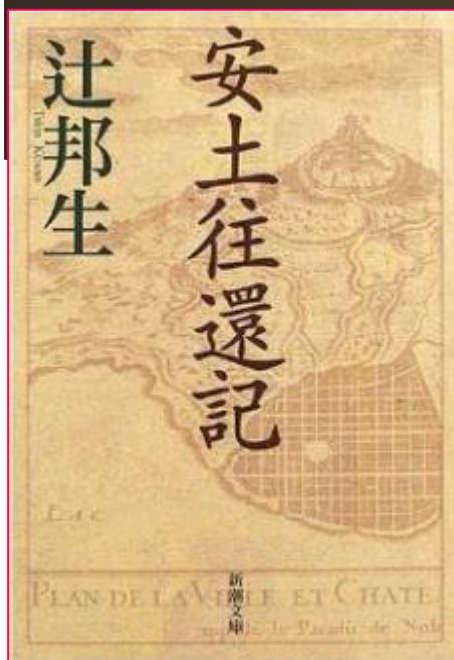
「背教者ユリアヌス」

背教者
ユリアヌス
下
ΙΟΥΛΙΑΝΟΣ ΑΠΟΣΤΑΤΗΣ
辻 邦生

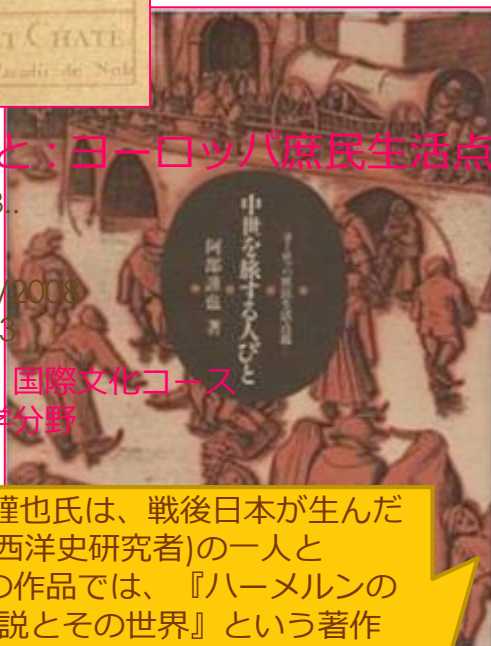
『安土往還記』

辻邦生著，新潮社，2005.

配置場所：2F学生用
 請求記号：913.6/Ts41a/2013
 資料ID：10003569920



人文・社会系 国際文化コース
 歴史学・考古学分野
 河原 温先生



『中世を旅する人びと：ヨーロッパ庶民生活点描』

阿部謹也著，平凡社，1978.

配置場所：2F学生用
 請求記号：230.4/A12c/2008
 資料ID：10003585503

人文・社会系 国際文化コース
 歴史学・考古学分野
 河原 温先生

1978年。阿部謹也氏は、戦後日本が生んだ最良の歴史家(西洋史研究者)の一人と言えます。氏の作品では、『ハーメルンの笛吹き男—伝説とその世界』という著作が最も有名ですが、私はむしろ上記の作品を推します。

中世ヨーロッパの民衆の姿を生き生きと描きだす魅力的な文章にはひきつけられます。外国の歴史は日本史と比べてとっつきにくいと思われるかもしれませんが、この本を読むと鎌倉時代の日本人より中世ドイツの人々の方が身近に感じられるような気がするほどです。高校の世界史に飽き足りない方にはぜひ読んでいただきたい1冊です。

『加藤周一著作集』

加藤周一著，平凡社，1980.

配置場所：2F学生用

請求記号：918.6/Ka86k/1～24

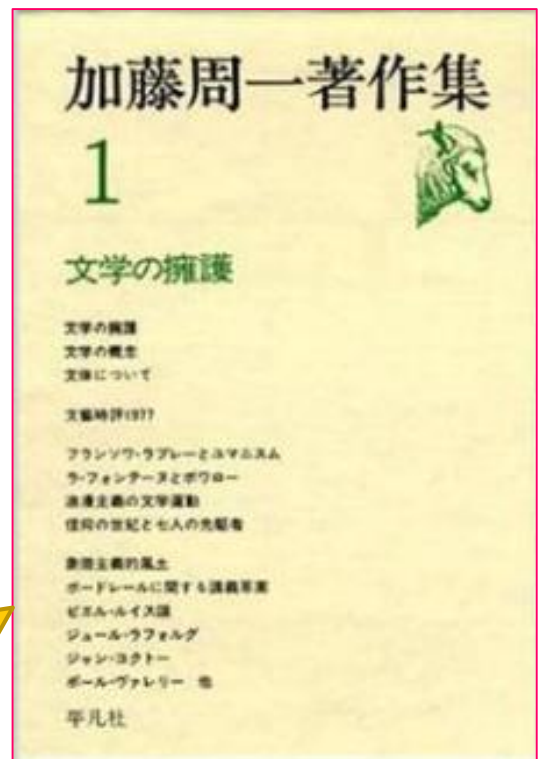
人文・社会系 国際文化コース

歴史学・考古学分野

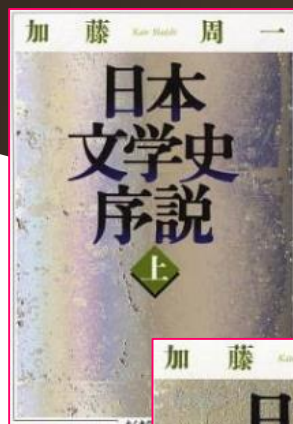
河原 温先生

私が大学1年の頃、まだこの著作集は出ていませんでしたが、加藤周一氏の数多くの著作に親しみ、日本社会や世界についての氏の鋭い議論に大きな影響を受けました。ぜひ、著作全部を読み通してほしいです。加藤氏は2008年に89歳で亡くなりましたが、個別の著作では特に次の2冊をお勧めします。

氏の自伝でもある『羊の歌』(岩波新書)
および『日本文学史序説』(筑摩文芸文庫)です。
(次頁参照)



『日本文学史序説 上・下』

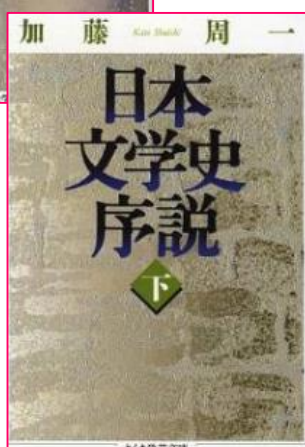


加藤周一著，筑摩書房，1975.

配置場所：2F学生用

請求記号：910.2/Ka86n/1~2

資料 I D：上10003585511, 下10003585520



人文・社会系 国際文化コース
歴史学・考古学分野
河原 温先生



『羊の歌：わが回想』

加藤周一著，岩波書店，1968. 岩波新書

配置場所：2F学生用

請求記号：080/195S/689

資料 I D：正10003569953

人文・社会系 国際文化コース
歴史学・考古学分野
河原 温先生

経営学系 経営学コース・経済学コース 平山 勉先生

『日本の下層社会』

横山源之助著, 改版, 岩波書店, 1985.

配置場所：2F学生用

請求記号：080/195BS/B-109-1

資料ID：000895931



近代日本の産業化が進む1890年代後半、横山源之助は都市下層民の生活を実地調査し、ルポルタージュを執筆した。そこでは都市の「貧民窟」の悲惨さとともに、それを支える多様なビジネスや相互扶助の存在が活写されている。もちろん、「貧民窟」には多くの問題があったが、ともかくもそこには低所得での生活を支える様々な仕組みが機能し、彼らの中には、工業の拡張期という時節に支えられて上昇していく者もいた。明治期にみられたこの極限的な生活保障とそこから抜け出す経路を、現代の社会保障と重ね合わせながら眺め想いを巡らせてみてはどうだろうか。

『建築探偵術入門』

東京建築探偵団著；新装版。-- 文藝春秋, 2014. .

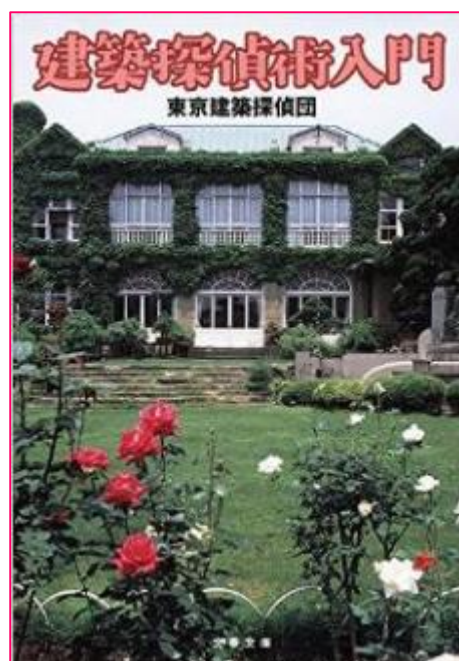
配置場所：3F学生用

請求記号：523.1/To46k/2014

資料ID：10003569947

経営学系 経営学コース・経済学コース
平山 勉先生

藤森照信ら東京建築探偵団の団員が東京・横浜の230もの西洋建築をめぐり、贅沢な写真とともにその魅力を伝えた同書が、1986年の発売以来、28年の時を経て復刊した。東京オリンピックの開催が決定し、今後東京の街が大きく様変わりしていくことが予想されるなか、実際に同書を携えながら歴史的建造物とそれを取り囲む街並みを探訪し、過去と対話しながらその未来も想像してみると面白いかもしれない。



理工学系 生命科学コース

菅原 敬先生

『生き物をめぐる4つの「なぜ」』

長谷川眞理子著. 集英社, 2002.



配置場所：3F学生用
請求記号：481.7/H36i/2005
資料ID：10000078230

我々は動物の行動をみていると、それはなぜ？ と疑問に思うことが多々あります。実はこの「なぜ」という問いには、4つの意味合いがあるのですが、高校まではその1つだけについての教育がメインでした。本書は、動物の行動をテーマに4つの「なぜ」について触れ、生き物を学ぶことのすばらしさ、楽しみを説いた入門書です。

『ドングリの戦略：森の生き物たちをあやつる樹木』

森廣信子著, 八坂書房, 2010.

配置場所：3F学生用
請求記号：657.8/Mo48d/2010
資料ID：10003569939

理工学系 生命科学コース 菅原 敬先生

“ドングリ”というと、子供の頃公園で拾ったことを思い浮かべる方も多いことと思います。野山ではこのドングリがなる年とならない年があります。これは「結実変動」とよばれる現象ですが、この課題について長年野外調査を継続しながら、その意味を解き明かそうとした研究者の記録です。本文を通じて自然をみつめる目、感性が伝わってくるようで、野生生物に興味のある人にはぜひ読んでいただきたい一冊です。



都市環境学部地理環境コース 松山 洋先生

『統計でウソをつく法－数式を使わない統計学入門－』

ダレル・ハフ著，高木秀玄訳，講談社ブルーバックス，1968.



配置場所：3F学生用
請求記号：350/B94K/120
資料ID：014003224

都市環境学部地理環境コース
松山 洋先生

Mark Twainという人の言葉に、「世の中には3つの嘘がある。それは、嘘，真っ赤な嘘，そして統計だ！」というのがある。自然科学の研究を進めるうえで統計解析は必須であるが，統計を使いこなすのも使いこなせないのも全て自分次第であり，相当勉強しなければならないことを強く意識させられる本。

『朝2時起きて，なんでもできる！』

枝廣淳子著，サンマーク出版，2001.

配置場所：2F学生用
請求記号：159/E21a/1
資料ID：10003576155

都市環境学部地理環境コース
松山 洋先生

研究を進めるうえで最大の障害となるのが時間が足りないことであるのは，論を待たないことであろう。その時間を生み出すのに，早寝早起きが大変有効であることが大変よく分かる本。ちなみに，新学長の上野淳先生も早寝早起きの生活をしており，朝4時には起き出して仕事をされるそうだ。

朝2時起きて
なんでもできる!



TRUST YOUR INTUITIVE HEART

枝廣淳子
Juniko Edahira



サンマーク出版

『国際誌エディターが教えるアクセプトされる論文の書きかた』

上出洋介著，丸善出版，2014.

配置場所：3F学生用
請求記号：407/Ka37k/2015
資料ID：10003569912

都市環境学部地理環境コース
松山 洋先生



研究は，公表しなければ（＝論文を書かなければ），他人にとっては何もやっていないのと同じである。その論文審査の舞台裏を垣間見ることができる本。学部生というよりは，論文を書いたり投稿したりする大学院生が読むと勉強になると思う。もちろん，教員（＝研究者）にとっても大変興味深いものである。



健康福祉学部看護学科 河原 加代子先生



『皮膚という「脳」：心をあやつる神秘の機能』

山口創著，東京書籍，2010.

配置場所：
請求記号：
資料 I D：

健康福祉学部看護学科
河原 加代子先生

「人間の五感はすべて皮膚から始まった」という内容について具体的な根拠とともにわかりやすく説明されており、なるほどと思わせる面白さもある一冊です。

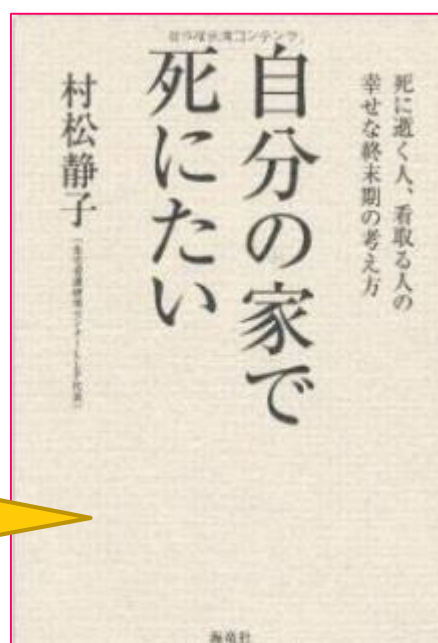
『自分の家で死にたい：死に逝く人、看取る人の幸せな終末期の考え方』

村松静子著，海竜社，2012.

配置場所：3F学生用
請求記号：490.1/Mu48j/2012
資料 I D：10003551795

健康福祉学部看護学科
河原 加代子先生

死に逝く人、看取る人の幸せな終末期とは？を考えるうえで多くのヒントが見つかる一冊です。



『いま伝えたい大切なこと：いのち・時・平和』

日野原重明著，日本放送出版協会，2008.



配置場所：2F学生用
請求記号：914.6/H61i/2008
資料 I D：10003551653

健康福祉学部看護学科
河原 加代子先生

「いのち」とは自分が自分で活用できる「時間」であるという96歳の知手カラが凝縮された一冊です。

大学教育センター 林 祐司先生

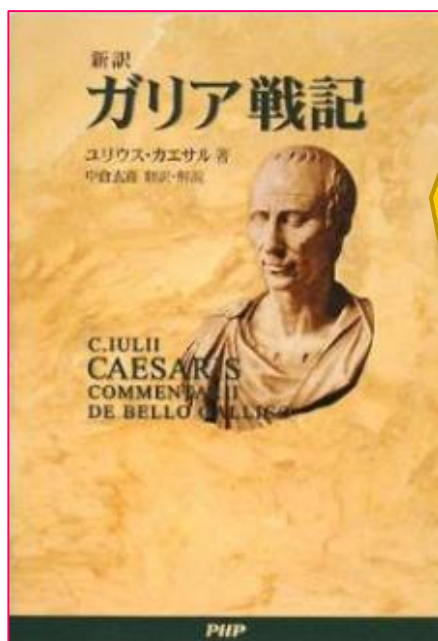
『新訳 ガリア戦記』

ユリウス・カエサル著 中倉玄喜翻訳・解

配置場所：2F学生用

請求記号：080/I95bs/b-407-1

資料ID：10003585447



本書は、およそ2000年前のローマで活躍したユリウス・カエサルがガリアを平定した遠征時のことについて自ら記録した書物です。あまりに著名な本であることから、私があればこれ書くのはよしておこうと思います。一節引用しますので、興味がわいたら一度手にとってみてください。

「カエサルは万事を一瞬にしなければならなかった。武器をとれのしるしである赤旗を出し、〔ラッパで合図し〕、兵士に工事を中止させ、材料を取りに遠くへ出かけたものを呼びもどし、戦陣を組ませ、兵士に声をかけ、〈ラッパで〉合図しなければならなかった。これらのことは大抵、敵が迫ってくるのに時間がないのでできなかった。このような苦境を二つのことが救ってくれた。第一にこれまでの戦闘で訓練を重ね、どうしたらよいのか他から教えられるまでもなく自分で適当に判断できた兵士の知識と経験、第二にカエサルが陣地のできるまで副将に工事と軍団を離れるなど命じてあったこと、である。副将は敵が迫って来たのとその迅速なためにカエサルの指揮を待つことなく、自ら信じることをした。」

(第II巻第20節)

上の引用は近山金次氏が訳し、1942年に出版された岩波文庫版からのものです。本書は他にも多くの人により邦訳されています。最近のものではPHP研究所から2008年に公刊されたものがあります。こちらは、本編の開始前に訳者である中倉玄喜氏による100頁ほどの解説が付されるとともに、各巻の冒頭にローマ軍の行程と冬営地、そしてガリア諸族の名前と居住地が記された地図が付されており、とても便利であると思いました。

なお、本書に興味を持てなかった人も、高校で世界史の授業を受けたときに自分が興味深く思った時代があったと思いますので、その時代の古典や関連する本を図書館から借りて時間の許すときに読まれてはどうでしょうか。私の場合は古代ローマでした。

学術情報基盤センター 栗山正光先生



『アメリカの詩を読む』

川本皓嗣著，岩波書店，1998.

配置場所：2F学生用

請求記号：081.6/I95ib/75

資料ID：008075916

学術情報基盤センター 栗山正光先生

ウォルト・ホイットマン、エミリー・ディッキンソン、ロバート・フロストなど、アメリカ人が親しんできた名詩の数々を、かゆいところに手が届くような丁寧な解説で、じっくり味わうことができる。

『アドルフ』

コンスタン著，中村佳子訳，2014.

配置場所：2F学生用

請求記号：/953/C86a/2014

資料ID：10003540051

学術情報基盤センター 栗山正光先生

ヒトラーとは無関係。
近代心理小説の先駆けとして評価が高い古典だが、短いので挫折することなく読み通せる（たぶん）。
これを読むと、恋愛あるいはフランスに対するイメージが変わるかもしれない。



『論文の教室：レポートから卒論まで』

戸田山和久著，NHK出版，2012.

配置場所：本館：1Fコミュニケーションシラバス

請求記号：816.5/To17r/2012

資料ID：10002724435



学術情報基盤センター 栗山正光先生

論文の書き方の本は山ほど出版されており、どれを読んだらいいか迷ってしまうが、その中でも本書はおすすめ。

何も知らないダメ学生が何とかまともな論文を仕上げるまでの物語仕立てになっていて、面白く読み進むうちに論文作成の基礎を学ぶことができる。

既存の論文の書き方本の解説も充実。文系の学生向けだが、理系の人にも参考になると思われる。

学術情報基盤センター 史虹波先生

『実践 機械学習システム』

Willi Richert (著), Luis Pedro Coelho (著), 斎藤 康毅 (訳)
オライリージャパン, 2014.



配置場所： 2F学生用
請求記号： 007.1/R35j/2014
資料 I D： 10003585538

学術情報基盤センター 史虹波先生

近年のビッグデータ解析に必要と思われる技術の一つは機械学習です。

『データサイエンス講義』

Rachel Schutt (著), Cathy O'Neil (著), オライリージャパン, 2014.

配置場所： 2F学生用
請求記号： 007.6/Sc8d/2014
資料 I D： 10003585461

学術情報基盤センター 史虹波先生

一冊目と同じく、近年各分野におけるビッグデータ解析が盛んに行われているが、それに関連する知識を補ってくれる一冊かと思います。また実際にアメリカの大学でも教科書として使用されているようです。教科書として使われていますが、入門書のようなレベルではないです。



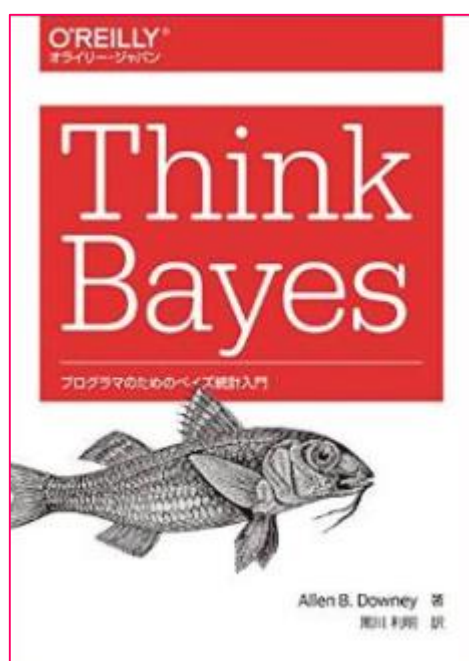
『Think Bayes –プログラマのためのベイズ統計入門』

Allen B. Downey (著), 黒川 利明 (訳), オライリージャパン, 2014.

配置場所 : 3F学生用

請求記号 : 417/D89t/2014

資料ID : 10003585452



学術情報基盤センター 史虹波先生

ベイズが広く使われているアルゴリズム、統計手法ですが、実際にこれから使ってみようと思う人に良さそうな本ではないかと思えます。



学生時代の
今だからこそ
読んで欲しい



首都大教員に聞いた！！「学生時代の必読書」
2014-2015

発行日：2015年4月

発行：首都大学東京 図書館本館 受入担当

TEL：042-677-2407

URL：<http://www.lib.tmu.ac.jp/>